



1月の採用薬品 (院外処方専用薬品)

フロジン外用液5%

脱毛症・白斑用剤

第一三共

【効】1. 下記のごとき疾患における脱毛防止ならびに発毛促進:

円形脱毛症 (多発性円形脱毛症を含む)

悪性脱毛症、びまん性脱毛症、枇糠性脱毛症、壮年性脱毛症、症候性脱毛症など

2. 乾性脂漏

3. 尋常性白斑

【用】脱毛症・乾性脂漏の場合: 1日2~3回適量を患部に塗布、あるいは被髪部全体にふりかけ、軽くマッサージする。

尋常性白斑の場合: 1日3~4回適量を患部に塗布する。

【副】添付文書参照



ノベルジン錠25mg

ウイルソン病・低亜鉛血症治療剤

ノーベルファーマ

【効】【用】1. ウィルソン病 (肝レンズ核変性症):

成人には、亜鉛として、通常1回50mgを1日3回経口投与する。なお、年齢、症状に応じて適宜増減するが、最大投与量は1日250mg (1回50mgを1日5回投与) とする。

6歳以上の小児には、亜鉛として、通常1回25mgを1日3回経口投与する。1歳以上6歳未満の小児には、亜鉛として、通常1回25mgを1日2回経口投与する。なお、いずれの場合も、食前1時間以上又は食後2時間以上あけて投与すること。

2. 低亜鉛血症:

通常、成人及び体重30kg以上の小児では、亜鉛として、1回25~50mgを開始用量とし1日2回経口投与する。通常、体重30kg未満の小児では、亜鉛として、1回25mgを開始用量とし1日1回経口投与する。血清亜鉛濃度や患者の状態により適宜増減するが、最大投与量は成人及び体重30kg以上の小児では1日150mg (1回50mgを1日3回)、体重30kg未満の小児では75mg (1回25mgを1日3回) とする。なお、いずれの場合も、食後に投与すること。

【副】添付文書参照



コレクテム軟膏0.5%

外用ヤヌスキナーゼ (JAK) 阻害剤

日本たばこ産業

【効】アトピー性皮膚炎

【用】通常、成人には、1日2回、適量を患部に塗布する。なお、1回あたりの塗布量は5gまでとする。

【副】添付文書参照



アノーロエリプタ30吸入

COPD治療配合剤

グラクソ・スミスクライン

【効】慢性閉塞性肺疾患 (慢性気管支炎・肺気腫) の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解 (長時間作用性吸入抗コリン剤及び長時間作用性吸入β2刺激剤の併用が必要な場合)

【用】通常、成人にはアノーロエリプタ1吸入 (ウメクリジニウムとして62.5µg及びビランテロールとして25µg) を1日1回吸入投与する。

【副】添付文書参照



トリヘキシフェニジル塩酸塩錠2mg「ニプロ」

パーキンソン症候群治療剤

ニプロ

【効】1. 特発性パーキンソニズム

2. その他のパーキンソニズム (脳炎後、動脈硬化性)

3. 向精神薬投与によるパーキンソニズム・ジスキネジア (遅発性を除く) ・アカシジア

【用】向精神薬投与による場合には、通常、成人トリヘキシフェニジル塩酸塩として、1日量2~10mgを3~4回に分割経口投与する。

なお、年齢、症状により適宜増減する。

その他の場合には、通常、成人トリヘキシフェニジル塩酸塩として、第1日目1mg、第2日目2mg、以降1日につき2mgずつ増量し、1日量6~10mgを維持量として3~4回に分割経口投与する。

なお、年齢、症状により適宜増減する。

【副】添付文書参照

